



富士ヶ丘 棒ささらの舞 (解説は15ページ)

主な記事の内容

- 常任委員会 **2**～**7**
- 一般質問 **8**～**10**
- 審議結果、賛否のわかれた議案、一般会計補正予算、
請願・陳情の審査結果、決算特別委員会、全員協議会、討論、
意見書の提出、一部事務組合・広域連合議会、お詫びと訂正、
議会への請願・陳情、表紙解説 **11**～**15**
- 五浦美術館、編集後記、次回定例会日程 **16**



議会だよりQRコード

産業建設委員会

会期中にそれぞれ委員会を開催し、委員会に付託された議案の審査を行いました。

また、委員会の分掌に関する事項についても質疑を行っています。ここでは、委員会での質疑の一部を紹介いたします。

9月13日に開催され、現地調査として市道認定箇所（華川町）併せて台風13号による豪雨の被災状況を視察し、付託された議案3件を審査し、その他についても質疑を行いました。

また、25日に追加議案1件を審査しました。

補正予算について

問 主な事業について伺う。

答 衛生費は葬祭場費に156万5千円で、火葬炉バーナーの自動運転における危険防止制御装置の更新。また、上水道費の事業費補助金1億231万2千円は、物価高騰対策として、生活費負担軽減策を実施します。農林水産業費は、マウントあかねの旧浴室および管理棟などの改修に伴う備品購入費として農業振興費864万9千円

の増額、また道路改良工事費に1064万8千円の増額です。

土木費は、都市街路費2692万円の増額で、駅西停車場豊田線の改良工事費については、物価高騰による資材費や人件費上昇に対応するものです。公園維持管理費は、汐見ヶ丘団地内・浜道団地内各児童公園で新しい滑り台2基分140万円の増額補正です。

上水道費の事業費補助金について

答 新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原油価格および物価高騰の影響を受ける家庭や事業者に対し、その生活費などの負担軽減に、水道料金のうち基本料金を免除を行います。期間は4ヶ月、2期の支払い分で、偶数月請求の世帯には10月・12月分、奇数月請求の世帯には11月・来年1月分、それぞれの口径の基本料金を免除します。13mmと20mm口径で約97%を占めます。対象は1万8097世帯、事業者などは496社です。公的施設と公的機関は除きます。

一部事務経費20万円を除き、全額、国庫支出金の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金によります。申請手続きやシステム変更の必要性がないこと、また交付金

の性格上、年度内で完了する必要がある点、さらにできるだけ多くの方に還元できる支援策として最も有効と判断しました。議案が採択され次第、検針時のチラシ配布、HP、広報で周知していきます。

マウントあかねの改修工事と備品購入について

答 展望浴室棟新築工事が終了したところです。現在、旧浴室棟を休憩スペースに改修、1・2階の宴会場の洋室仕様への変更、バックヤードスペースの設置などの工事を行っています。それに伴い購入する備品は、テーブル・椅子・カーテン・ロッカー・冷蔵庫・食器棚など、また食堂のテーブルなども劣化しており、取り替える予定です。

また、調理人を1人増員しましたが、レストラン運営については配膳の人員が確保できず、休業中です。

道路改良工事費について

答 市単独事業の増額補正で、2箇所（石岡地区は、中郷浄水場から取水口に向かう農道で生活用道路としても利用されている延長233mです。現在の取水口まで

の川沿いの市道だけでは、昨今の気象変動で異常な降水量でのリスクがあると考え整備するものです。

上桜井地区は、西原地内の農道で延長106mです。生活用道路として利用頻度も高く、側溝設置を含め整備します。

継続費補正について

答 清掃センター解体事業において、当初予定より工期の確保が必要となり、年割額の変更を行うものです。令和7年まで期間延長し、6年と7年の年割額を変更します。期間は、5年から7年までで事業費総額8億円です。

書類保存の必要性から、ごみ袋の保管として利用している平成16年建設の建屋を、改めて保管倉庫として利用する部分が生じ、設計の変更をしました。また、工事費においても設計時より直近の価格での精査をしたこともあり、継続費の補正をしました。

キャンプ場計画について

問 楊枝方地区のキャンプ場整備の進捗について伺う。

答 用地の売買契約について約8割進んでいます。その後、水源調査や境界確認などを整え、その後基本設計になります。

合葬墓地について

答 泉沢霊園内で工事が始まり、12月中旬に完了予定です。使用料を含む条例などについては、12月議会に上程、1〜2月にかけて現地説明会などの開催、3月頃に募集を開始し、令和6年度からの供用開始を目指しています。

生前予約や墓じまい、家族単位での対応など、予約方法や規模などの詳細は精査中です。周知については、現地説明会チラシの配布などを通して、また、広報紙・HPでお知らせしていきます。

橋銘板の盗難について

答 8月21日、市民からの通報で、北町・関本中線の橋梁の橋銘板の盗難が発覚しました。4枚全て無いことを確認、同時期に整備された北町・浜田線の橋梁含め近くの3橋でも無いことを確認、4橋15枚の被害届を警察に提出しました。被害額は、1枚あたり約5万円で計75万円です。

その後、古い橋梁を含めての総点検で、橋銘板設置の橋72箇所、うち17橋で59枚がなくなっていることを確認しました。橋銘板は、ほとんどがボルトとネジで固定されています。構造上の不都合はあ

りませんが、今後は、接着剤やネジの加工など補強を工夫し盗難防止に努めます。

市民夏まつりについて

答 約8万人の入場者で、推定経費は約1400万円です。

問 コロナ禍以前と同じ予算1500万円だったが、規模が小さく見えたとの感想もあった。経費の内訳を伺う。

答 全体のテント数は少なくなりましたが、準備期間が短かったため、これまで市職員が行っていたテント設営などを外部委託したことで以前より割高となった経緯があります。

テント利用の出店事業者は29団体で、以前と同程度の約600万円の売り上げとなりました。

問 今回実施されなかった花火についてはいかがか。

答 年度内の実施を検討していますが、未定です。

台風13号豪雨被害について

(9月12日現在)

答 建設課では396件の電話受付で、235件を確認しています。

農林水産課では、市内を3班にわけたパトロールで被災状況の確認、現在147件(県管理含む)、

そのうち市対応案件は67件が調査済み、未調査が80件です。

上水道・工業用水道に関しては、11箇所の被災がありました。応急処置を含め全て復旧しています。また量水器の蓋がはずれたと15件の連絡がありました。個人への対応をお願いしています。

災害ごみについては、9日9時から仮置き場を高北清掃センターに開設、旧清掃センターでは10時から開設しています。12日までに新センターで331台、旧センターで873台、計1204台、搬入推定量は約500tです。個別回収依頼は28件です。汲み取り槽・浄化槽内部の侵水によるものは、2業者で回収し、環境センターで受け入れています。

観光施設などについては、床上浸水は2件、うち1件は休業しています。花園オートキャンプ場では、小規模の法面崩壊などがあり、9・10日は休業しました。

磯原駅周辺の排水ポンプ場は正常に機能しましたが、設備以上の降水で、内水面での氾濫がおきました。汐見ヶ丘団地の万作公園では法面崩壊があり、今後復旧工事の予定です。

要望 被災者の実態に寄り添い、横の連携も密にした対応を要望。

産業建設委員

(議席順)

所管は、環境産業部、農業委員会、都市建設部及び水道部に関する事項。



鈴木 卓實



松本 正春



今井 路江



豊田 弘俊



鈴木 康子



大平 博之

文教厚生委員会

9月14日に開催され、付託された請願1件、議案4件を審査し、その他についても質疑を行いました。

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願について

紹介議員に参考人として出席を求め、質疑応答を重ね協議した後採決の結果、不採択となりました。

財産の貸付けについて

答（仮称）子育て支援住宅の用地として、市有地を無償で貸し付けるため地方自治法第96条第1項第6号に基づき議会の議決を求めるものです。

貸付理由は、子育て施策の一環として、民間事業者に旧磯原中学校跡地を無償で貸付け、民間事業者が建物の整備、維持管理、入居者の募集などを行う形で子育て支援住宅を整備するためです。

問 土地無償貸付30年の長期契約終了後について、建物を含めて所有権を伺う。

答 建物完成後に、所有権移転請求保全の仮登記を行います。30年経過後は、土地は市に返還され、民間事業者が建設した建物は、市に譲渡されます。これらは、民間事業者との間で締結する土地の使用貸借契約書で明記しています。

【貸し付ける財産】

種類	土地
所在地	北茨城市磯原町豊田 556 番 2
地目	学校用地
地籍	3,151㎡
貸し付けの相手方	千葉県船橋市葛飾町 2 丁目 340 番 大和リビング株式会社東関東支店
貸付期間	令和 7 年 4 月 1 日から令和 37 年 3 月 31 日まで

補正予算について

問 施策の主なものを伺う。
答 障害者福祉費では、原油価格

及び物価高騰の影響により、光熱費などの負担が増加している市内の障害者福祉施設事業者に対する障害者施設物価高騰対策支援金 356万円の補正です。
老人福祉費では、原油価格及び物価高騰の影響により、光熱費などの負担が増加している市内の介護福祉施設事業者に対する介護施設等物価高騰対策支援金 1314万5千円の補正です。

母子衛生費では、妊娠期から出産・子育て期（0歳から2歳）まで、一貫した伴走型の相談支援の充実を図るとともに、経済的支援を一体として、妊娠時と出産時にそれぞれ5万円を給付します。下半期分758万円の補正です。今年度の届出は、妊娠216人、出産198人と見込んでいます。

台風13号による豪雨被害関連について

問 文教厚生委員会所管の施設などの被害状況を伺う。

答 学校施設で大きな被害は、9月8日華川小学校体育館ステージ下の半地下倉庫が82cmの浸水被害。翌日排水作業を行い、現在は使用可能となっています。

通学路では、県道南中郷駅停車場線から中郷第二小学校へ入った

市道が陥没しました。これは、地域住民の応急措置で月曜日には通行可能となっています。また、同小学校の通学路として民間企業から借りている土地で土砂崩れが発生しましたが、土木事業者に依頼し、土砂などの撤去をしました。



通学路土砂崩れ仮復旧後



通学路土砂崩れ（中郷第二小学区）



誠之会幼稚園 (関南町)

北茨城市社会福祉協議会が使用している磯原駅東の地域福祉交流センターが、床上5cmの浸水がありました。現在、事務所内の清掃は終了しており、通常どおり使用しています。

問 認定こども園「誠之会幼稚園」の被災状況及び対応を伺う。

答 里根川からの溢水のため床上浸水しました。全ての教室が浸水し、電気設備、通園バスなどが使用不能になっています。このため、9月9日から16日まで臨時休園になりました。生涯学習センター分館「期待場」を借り、19日から園児の受入れを開始します。なお、送迎は、保護者に対応をお願いします。



「期待場」での保育風景 (関南町)

問 県北地域では、コロナ感染者が増加しているという中で、災害発生であったが、避難所開設に当たり注意を払ったか伺う。

答 今回の事態は、線状降水帯の発生ということもあり、至急の避難所開設の必要がありました。豪雨の被害で命を失うことよりも救うことを優先したため、避難者に対するコロナ対策を疎かにした面はありました。大いに反省すべき点と認識しています。

翌日の午後3時半には、市民体育館・とれふる・中郷多目的集会所の避難所3か所をすべて閉鎖し、複合防災センターに移しました。この施設では、テントでスペースを区切るなどし、感染対策につとめています。

問 災害直後に市内中学校で体育祭を開催した学校がある。どのような判断で実施されたのか伺う。

答 市内4中学校では、台風の翌日の9月9日に体育祭を予定していましたが、この日には実施できませんでした。実施するかどうかは、各学校の判断によります。実施にあたっては、PTAの役員や地域の方々と十分協議するとともに、水害の状況、子どもたちの被災の状況、通学路の安全の状況などを職員が出動し確認しました。また、家庭訪問をし、何よりも子どもたちにとって、安全、安心に実施できることを最優先にして判断しています。

その結果、3校は翌日の10日に順延し、1校は1週間後に延期しています。教育委員会としても、学校長と連絡を取り、逐一情報を共有していました。

学校の2学期制移行アンケートの結果について

答 1学期中に2回目のアンケートを実施しました。現在、結果を取りまとめ中で、9月の定例教育委員会に提示し、ご意見をいただく予定です。

文教厚生委員

(議席順)

所管は、市民福祉部（市民課を除く）、教育委員会及び市民病院に関する事項。



滝 文裕



和田 喜武



熊田 栄



滝 広嗣



鈴木 啓一



鈴木 和栄

総務委員会

9月15日に開催され、継続審査1件、付託された議案3件を審査し、その他の質問についても質疑を行いました。

インボイス制度延期を求める意見書採択に関する請願について

医療・福祉の予算となり、軽減税率を明確化していくためにも必要で、延期するのではなく、しっかりと行うべき等の意見が出され、不採択となりました。

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

答 新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正に伴い、本条例の一部を改正するものです。

火災予防条例の一部を改正する条例について

答 対象火気設備等の位置、構造及び管理、並びに対象火気器具等の取り扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令等の一部改正に伴い、本条例の一部を改正するものです。

補正予算について

答 補正額3億712万円の増額で歳入歳出予算総額を198億83万6千円とするものです。主に、人事異動等に伴う職員給与費の組替えを行うほか、中学校特別教室空調設備工事費等を増額。物価高騰対策として、障害者施設などに対する物価高騰対策支援金に係る経費を計上。また、水道料金の一部免除をするため上水道事業費補助金を増額するものです。

消防団力向上モデル事業について

問 国の助成金対象の事業となったが、内容について伺う。

答 消防団員を中核とした大規模災害時の備えとして、主に装備の充実を図るものです。また、最大震度6強の地震が発生し、市内でも震度6弱を観測、市内各地で被害が発生したという想定での訓練も実施予定です。

消防団員は安全装備基準に基づいた、防塵マスクや防護メガネ、耐切創手袋、安全靴などを装着し現場活動を行います。家屋倒壊現場においては、安全かつ円滑な活動実施のため、発電機及びサーチライトを設置し、サーマルカメラ

を使用して捜索します。救出された負傷者は、応急手当エリアで本部分団による応急処置を実施する訓練内容です。

問 日程について伺う。

答 早い時期に備品を購入し、訓練の実施は11月中旬から12月初旬を予定しています。

今後の災害対応について

問 県の災害救助法は、適用になつたのか伺う。

答 災害当日の8日付けで、県の指定になっています。

問 がけ崩れによる、がれき撤去について伺う。

答 命に係わることについては、災害救助法が適用されます。個別に対応していきます。現在、すべての被災状況を把握できておらず、被災者からの届け出をお願いしています。

問 床上浸水などの住宅の応急処理の方法はどのようにするのか伺う。

答 り災証明で半壊以上の判定を受けた被災者が、修理業者から見積もりを出していただきます。災害救助法の基準による限度額の範囲内で、原状回復について、市と修理業者の間で契約することとなります。なお、それを超えた部分

については個人負担となります。問 手続きや周知の方法について伺う。

答 り災証明の発行時に、市民サービスや、助成を記載したチラシを同時に配布します。また、担当課との個別相談を含め、丁寧に対応していきます。

問 被災し、自宅にお風呂のない生活を余儀なくされている被災者は、有料の施設で対応している、市の施設など活用できないか伺う。

答 担当課と検討し、対応していきます。



庁舎脇に設置された、災害ボランティアセンター



全国各地から集まったボランティアの皆さん

【令和5年台風13号による被害・対応状況】 10月2日現在 市災害対策本部報告HPより抜粋

1 人的被害 死亡1名
2 建物被害 <input type="checkbox"/> 床上浸水 236 棟 床下浸水 289 棟 住戸被害計 525 棟 <input type="checkbox"/> 非住戸被害（物置、店舗、工場等） 床上浸水 131 棟 床下浸水 25 棟 非住戸被害計 156 棟 <input type="checkbox"/> 建物被害合計 681 棟
3 災照明書発行 累計 511 件
4 インフラ等被害状況 通行止め区間 <input type="checkbox"/> 県道 27 号 埼玉大津港線（関本町才丸～富士ヶ丘） <input type="checkbox"/> 県道 154 号 山根大津港線（華川町下小津田～関南町神岡下） <input type="checkbox"/> 市道 3357 号線（磯原町磯原地区） <input type="checkbox"/> 市道 0110 号線（磯原町磯原地区） <input type="checkbox"/> 市道 1908 号線（中郷町日棚地区） <input type="checkbox"/> 市道 3160 号線（華川町車地区）
5 農林水産業務関係被害 <input type="checkbox"/> 農産物：水稲被害 <input type="checkbox"/> 農地・土地改良施設：用水路・ため池堤体法面崩壊など <input type="checkbox"/> 水産加工施設：冷蔵庫水没など14 件
6 その他 <input type="checkbox"/> 誠之会幼稚園 床上浸水 19 日から期待場で運営 <input type="checkbox"/> こどもサークル北茨城 床上浸水 19 日から再開
7 災害ごみ受入状況 <input type="checkbox"/> 9月9日に設置：旧北茨城市清掃センター（関本町関本中） 高北清掃センター（中郷町小野矢指） <input type="checkbox"/> 処理済み量 1,281 t（推定発生量 1,775 t）
8 災害ボランティアセンターの設置 <input type="checkbox"/> 9月9日 13 時開設 10 日募集開始 11 日活動開始 <input type="checkbox"/> 要請件数 156 件 派遣 206 件 活動終了131件 <input type="checkbox"/> 活動延人数 1109 人
9 消毒用品の配布状況 <input type="checkbox"/> 9月9日配布開始：配布数267世帯 消石灰261袋 オスバン148本

総務委員

（議席順）

所管は、市長公室、総務部、市民福祉部のうち市民課、会計課、消防本部、監査委員事務局
 ならびに他の委員会に属さない事項。



沓澤 和彦



柴田 キクエ



上神谷 英典



蛭田 千香子



前田 利勝



豊田 海洋



鈴木 信男

熱中症対策の推進について

蛭田 千香子

問 市の熱中症対策と高齢者への配慮について伺う。

市民福祉部長 市では、猛暑となる7月から9月の間、防災メールや防災無線でエアコンの利用や小まめな水分補給などの予防行動を呼びかけるとともに、広報紙や市HPなどで、熱中症の症状や応急手当法など、熱中症について詳細に掲載し、注意喚起と命を守る行動をお願いしています。

高齢者については、見守り活動として、独居高齢者などを訪問し、乳飲料やお弁当を届けながら安否確認を行う「愛の定期便事業」や「配食サービス」などの事業を実施しています。また、エアコンの利用控えについては、電力・ガス・食料品等の価格高騰による家計への負担増を踏まえ、特に影響が大きい低所得世帯に対し、今年度も価格高騰支援給付金を支給しました。要望 生命を守るためにエアコンは必需品だが、低所得者、高齢者は経済的に設置し難い状況である。適切な支援の検討を要望する。

中小学校の熱中症対策について

問 空調設備の整備率と電気料金の値上げによる影響について伺う。

教育部長 整備率は、普通教室で100%です。特別教室で29・1%などで、今年度、小学校9校の17室、中学校2校の15室に設置し、47・7%となります。

電気料金の推移は、令和2年度で、

2710万円、3年度は4299万円、4年度は7089万円と年々増加傾向です。

問 中学校の地域クラブ活動に係る管理体制（特に熱中症）について伺う。

教育部長 年度初めに指導者を対象とした研修を実施し、北茨城市地域クラブ活動に関する方針の内容について周知徹底を図るとともに、地域クラブ活動の安全かつ合理的な管理運営について指導をしています。

障害者・高齢者における音声コードの活用と普及について

問 音声コードの活用について伺う。

市民福祉部長 印刷された音声コードに、スマートフォンのカメラをかざすことで、印刷物を読み上げる機能や、HPの記事を音声化するアプリがユニボイスであり、視覚障害者だけでなく、文字が見えにくい高齢者への新しい情報伝達手段と認識しています。本市HPにおいては、音声案内の利用が可能となっております。

市の通知文などへの導入については、対象となる全ての印刷物に音声コードを印刷するほか、音声コードの位置を特定するための切り欠き加工を行う必要があります。

ユニボイスを含め、簡単に情報を取得するための効果的かつ実用的な方法について検討を進めていきます。

（他に、HPVワクチン接種について質問）

独居高齢者世帯へのエアコン設置助成について

豊田 弘俊

問 独居高齢者世帯数について伺う。

市民福祉部長 令和2年の国勢調査では、2401世帯です。

問 高齢者世帯の中で、エアコンを設置している世帯について伺う。

市民福祉部長 エアコン設置の状況は、把握していません。

問 独居高齢者世帯の方が、エアコンを設置する場合、市の助成についてどのように考えているのか伺う。

市民福祉部長 現在、助成制度はありません。気象庁によると、本市の今年の8月の平均気温は27度で、平年と比べると3.2度高く、今後の状況を注視していきます。

お悔やみコーナーの設置について

問 年間の死亡届出数を伺う。

市民福祉部長 年間受理件数は、令和4年が662件、3年が563件、2年が638件です。

問 死亡届を出された場合の各部署の連携について伺う。

市民福祉部長 必要となる手続については、人により様々です。各課において必要な手続や持ち物を掲載した「ご遺族のための各種手続のご案内」というパンフレットを2年度に作成し、市HPへの掲載及び死亡届提出の際にご遺族宛てに配付をしています。

後日、ご遺族が死亡届提出後の手続の際は、パンフレットでそれぞれ事前に必要な手続や持ち物を把握した上で、来庁していただいています。

窓口においても、パンフレットに沿いながら聞き取りを行うことにより、漏れなくスムーズに他の課へ案内することができている状況です。

問 一括して行えるお悔やみコーナーの設置についてどのような考えがあるのか伺う。

市民福祉部長 本市の窓口は市民課を中心にほぼまとまった配置となっているので、現在は、お悔やみパンフレットを活用し、職員の案内によりご遺族に各課を回っていただいています。

北茨城市DX推進計画の中で、行政手続のオンライン化や、書かない窓口の推進を図っていく予定ですので、それと併せてお悔やみコーナーについても、市民の利便性向上のために、関係各課と連携した業務改善を進めていきます。

空き家バンクの活用について

問 現在、市に登録されている空き家バンクの件数について伺う。

市長公室長 9月1日現在、空き家バンクの登録物件数は、空き家14件、空き地12件、合計で26件です。

問 季節限定での利活用について伺う。

市長公室長 季節限定での利用は、物件所有者に短期の貸出しを行う意向があるのか、また家財道具などが何もない空き家を短期的に借りたいというニーズがあるのか、といった点をふまえて検討する必要があります。今後とも空き家バンクが有効に活用されていくよう努めていきます。

DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進について

今井 路江

問 進捗状況について伺う。

市長公室長 令和4年10月に副市長をトップに全部長級で構成する北茨城市DX推進本部を設置し、本年3月に、デジタル化の方向性を明確にするための北茨城市DX推進計画を策定しました。

本計画において、行政手続のオンライン化などによる「市民サービスの向上」、AI・RPAの利用促進などによる「行政業務の効率化」、情報発信の多様化などによる「豊かで安心な暮らしの実現」の3つを基本目標に掲げ、5年度ないし9年度までの5年計画として、DXの推進を図ります。

現在は、本計画の目標を実現するための具体的な取組内容やスケジュールなどの検討を行っており、速やかに具体化できそうな取組については、来年度の予算に反映できるよう進めています。

問 セキュリティ対策について伺う。

市長公室長 現在、国の定めるガイドラインに基づき、北茨城市情報セキュリティポリシーを策定しており、職員の情報セキュリティに関する遵守義務や、無許可ソフトウェアの導入禁止、外部ネットワークとの接続制限などといった技術的なセキュリティ対策について定めているところです。職員への研修の実施により本ポリシーの適切な運用を図るとともに、時代の変化に合わせて適宜最新のものへ更新を図り、

今後とも万全のセキュリティ対策を講じていきます。

問 行政手続きのオンライン化について伺う。

市長公室長 市民に、利便性向上でデジタル化の恩恵を感じてもらえるものであり、かつ行政事務の効率化にもつながることから、優先的に速やかに進めていきます。

ただし、こうした取組については、現在のやり方そのままにシステムを導入すればよいというものではありません。例えば北海道北見市のように、申請書などへの記入を不要にした上でワンストップでの各種手続を可能とする「書かない窓口」の実現についても、現在のやり方を一度ゼロベースで見直し、最も効率的に事務が行える業務フローをまずは組み立てた上で、必要な部分にシステムを導入していくといった手順が必要です。

そのため、こうしたワンストップ化・オンライン化などの実現に向けては様々な検討が必要になりますが、市民の利便性が高まる優先度の高い取組について、速やかに実現できるよう努めます。

(他に、ALPS処理水の海洋放出に伴う市の取組、GIGAスクールとネット上のトラブルについて質問)

中国による水産物禁輸について

柴田 キクエ

問 ALPS処理水の海洋放出以降影響を受ける事業者の数と金額について伺う。

環境産業部長 中国においては、福島第一原子力発電所事故以降、茨城県を含む10都県の食品の輸入停止措置が続けられています。今回の水産物の全面禁輸措置を受けて、改めて、大津漁協、平潟漁協並びに常陸農協に聞き取りを行った結果、影響を受けている事業者はないという回答でした。

問 観光についての影響を伺う。

環境産業部長 市内の観光業への影響ですが、こちらも宿泊事業者に聞き取りを行った結果、影響はないとのことです。

要望 中国政府に対し、毅然とした対応を行い、国益を守る決意を固め、自由・民主・信仰を共有できる国との貿易交流を進めるべきことを国に求めることを要望する。

シルバー人材センターについて

問 現状について伺う。

市民福祉部長 8月1日現在、会員数は男性152名、女性77名の合計229名で、平均年齢は74歳です。

問 就労状況について伺う。

市民福祉部長 会員229名のうち、144名が就業し、就業率としては62・9%です。

問 仕事内容について伺う。

市民福祉部長 季節によって業務の内

容が異なりますが、夏場ですと草刈りが多いです。

愛育会について

問 現状について伺う。

市民福祉部長 愛育会は、下小津田・松井・日棚地区3地区の愛育班で構成されています。会員数は27名です。活動内容は、各地域での高齢者を中心とした健康づくり推進活動や母子保健事業への協力を行っています。

問 今後の課題について伺う。

市民福祉部長 市の愛育会は、昭和55年から長年にわたり地域の健康づくり推進などの活動を行っています。今後の課題は、会員の高齢化により、次の担い手がいないことです。

市では、3地区の愛育班の継続のため、愛育会活動について知ってもらい、新しい会員の募集につながるよう、市の健康カレンダーにおいて毎年周知を行っています。

問 各地区に拡大する考えはあるか伺う。

市民福祉部長 行政が個々の団体の会員を増やすことはなかなか難しいと思いますので、周知のお手伝いはさせていただきます。

自衛隊員募集事務、学校給食など教育環境整備について

鈴木康子

問 自衛隊員募集について詳細を伺う。
 総務部長 毎年、自衛官等の募集案内を市報に掲載し、募集相談員の委嘱、対象者名簿の提供をしています。自衛隊法・同法施行令の規定に基づいた事務です。名簿は、毎年4月頃に、当該年度に18歳となる方の住所、氏名、性別、生年月日の4情報を紙媒体で、協力隊本部の担当広報官に手渡します。

問 個人情報取扱いのいかかがか。
 総務部長 情報の管理、廃棄の方法などは、協力隊本部と相互確認しています。また、職員は、仮に守秘義務違反に問われた場合には2年以下の懲役又は百万円以下の罰金が課せられるなど、法令順守の下で事務を進めています。

問 行政の個人情報の場合、その申請・閲覧の状況をHPで公表している。この名簿提供については公開されていないが、市民への周知、また除外の申し出への対応についてはいかがか。
 総務部長 名簿作成の情報提供については、特に周知は行っていません。

個人情報観点からは、行政の透明性を図り市民の理解を得ること、また情報提供を望まない方への配慮も市の重要な業務と認識しています。今後、他市町村の事例など調査研究をしていきます。

学校教育について

問 学校給食での地場産品の活用率や有機農産物の活用について伺う。
 教育部長 地場産食材の活用率は56・

8%です。今後も納入業者への指導により、本市産また茨城県産食材の優先的な調達に努めます。

市長 有機農法で安心・安全な食材提供は一番だと思えます。市内の若手農業者に声もかけ、浸透しつつあります。ただし、値段や数量などが課題です。

問 中学校の制服見直しについて伺う。
 教育部長 4校中2校は見直しの予定はなく、保護者や生徒からの要望がない、また保護者の経済的な負担を避けるためなどがその理由です。

すでに男女兼用ブレザーを導入の中学校では、ジェンダー平等の観点からスラックスまたはスカートを選ばず選択可能とするため、検討の予定はあります。ほか1校では、多様性や温度調節の観点から男女兼用のブレザー採用や夏服にポロシャツを加えることなどを議題に検討する予定です。

問 性の多様性に関する指導はいかがか。
 教育部長 「改訂生徒指導提要」には性的マイノリティーに対する偏見やいじめを防止することの重要性が示されています。具体的には、教職員のジェンダー平等に関する理解促進、いかなる理由でもいじめや差別を許さない学校風土の醸成、相談しやすい環境づくりなど、適宜指導しています。

(他に、遺跡などの掲示板設置と平和教育について、学校の空調施設設置について質問)

第3回定例会提出議案の審議結果

令和5年第3回定例会は、9月5日から25日までの21日間の会期で開催されました。

提出された議案は、令和5年度北茨城市一般会計補正予算など15件。結果は次のとおりです。

議案番号	件名	議決の結果
議会報告第2号	請願・陳情の報告について	不採択
	請願1 件名は13頁	
議会報告第3号	請願・陳情の報告について	採択
	請願2 件名は13頁	
報告第9号	専決処分の報告について	—
報告第10号	令和4年度決算に基づく健全化判断比率の報告について	—
報告第11号	令和4年度決算に基づく資金不足比率の報告について	—
議案第51号	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任
議案第52号	教育委員会の委員の任命について	同意

議案第 53 号	財産の貸付けについて	可	決
議案第 54 号	市道路線の認定について	可	決
議案第 55 号	北茨城市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可	決
議案第 56 号	北茨城市火災予防条例の一部を改正する条例	可	決
議案第 57 号	令和 4 年度北茨城市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定について	認	定
議案第 58 号	令和 4 年度北茨城市公営企業会計決算の認定について	認	定
議案第 59 号	令和 5 年度北茨城市一般会計補正予算（第 5 号）	可	決
議案第 60 号	令和 5 年度北茨城市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	可	決
議案第 61 号	令和 5 年度北茨城市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	可	決
議案第 62 号	令和 5 年度北茨城市水道事業会計補正予算（第 1 号）	可	決
議会議案 第 3 号	議員の派遣について	可	決
議会議案 第 4 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書について	可	決
議案第 63 号	損害賠償の額を定めることについて	可	決

第3回定例会 賛否の別れた議案等の採決結果について

賛否のわかれた議案の採決結果について、各議員の賛否の状況を掲載します。

議員名(議席順) 議案等番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	審議結果
	沓澤和彦	滝文裕	鈴木卓實	和田喜武	柴田キクエ	熊田栄	上神谷英典	松本正春	今井路江	滝広嗣	豊田弘俊	蛭田千香子	鈴木啓一	鈴木和栄	鈴木康子	前田利勝(議長)	豊田海洋	鈴木信男	大平博之	
請願 1	●	●	●	●	○	(欠)	●	●	●	●	●	●	●	●	○	—	●	●	●	不採択
請願 2	●	○	○	●	●	(欠)	●	○	○	●	○	○	○	●	○	—	●	○	○	採 択
議案第 57 号	○	○	○	○	○	(欠)	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	○	○	○	可 決
議会議案第 4 号	●	○	○	●	●	(欠)	●	○	○	●	○	○	○	●	○	—	●	○	○	可 決

出席議員数 18 名

○賛成 ●反対 (欠)欠席 ※議長は可否同数の場合を除き、採決に加わりません。

一般会計 9 月補正予算の主な内容

障害者施設物価高騰対策支援金	3 5 6 万円
原油価格及び物価高騰の影響により、光熱費等の負担が増加している市内の障害者福祉施設事業者に対し、補助金を支給する。	
介護施設等物価高騰対策支援金	1 3 1 4 万 5 千円
原油価格及び物価高騰の影響により、光熱費等の負担が増加している市内の介護福祉施設事業者に対し、補助金を支給する。	
上水道事業費補助金（生活費等物価高騰対策支援事業）	1 億 2 3 1 万 2 千円
新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原油価格及び物価高騰の影響を受ける市民や企業に対し、生活費等の負担を軽減するため、水道料金の一部免除を行う費用（公的施設及び公的機関を除く）に対する操出。	
茜平総合交流施設維持管理事業（備品購入費）	8 6 4 万 9 千円
マウントあかね既存浴室及び管理棟の改修に伴う備品購入費。	
駅西停車場豊田線整備事業	2 6 9 2 万円
駅西停車場豊田線改良工事費の増額を行う。	
消防団事業（消防団の力向上モデル事業）	2 8 5 万円
国の「消防団の力向上モデル事業」を活用し、消防団員の災害発生時の対応力、防災に関する意識の向上等を図るための訓練を実施する。	
中学校特別教室空調設備整備工事	3 6 6 6 万円
特別教室空調設備整備工事費の増額を行う。	

請願・陳情の審査結果

不採択となったもの

請願 1 インボイス制度実施延期を求める意見書採択に関する請願

茨城県日立市鮎川町 6 丁目 18-7
日立民主商工会 会長 鷹嶋 信一
紹介議員 鈴木 康子

採択となったもの

請願 2 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

水戸市笠原町 978-46 茨城教育会館 2 F
茨城県教職員組合 執行委員長 中山 幸男 外 184 名
紹介議員 今井 路江

決算特別委員会 9月19日、9月20日開催

◇議案第 57 号 令和 4 年度北茨城市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定について
一般会計及び国民健康保険事業、水沼診療所、介護保険事業、後期高齢者医療など特別会計の歳入歳出決算 5 件について審査しました。

歳入は、当該年度と当該前年度の比較増減について執行部から詳細なる説明を受け、財政力指数や経常収支比率等の推移や他市との比較等について、質疑応答を行いその詳細を確認しました。

歳出は、事業内容を確認し、主に人件費や保育園・幼稚園等の送迎バスの安全装置の設置状況、生活保護費や補助金の内訳等についての詳細な説明を求め、その妥当性について確認しました。

以上の質疑応答をふまえ、採決の結果、原案のとおり認定されました。

◇議案第 58 号 令和 4 年度北茨城市公営企業会計決算の認定について

水道事業、工業用水道事業、下水道事業及び市民病院事業の 4 件の会計決算について審査しました。
水道事業は、執行部から詳細なる説明を受け、老朽管の布設替え等の老朽施設更新事業や有収率について質疑応答を行いその詳細を確認しました。

工業用水道事業は、給水状況や経営状況等について確認しました。

下水道事業は、下水道整備率や今後の下水道の整備について質疑応答を行いその詳細を確認しました。

市民病院事業は、窓口未収金の現状や対応等について質疑応答を行いその詳細を確認しました。

以上の質疑応答をふまえ、採決の結果、原案のとおり認定されました。

全員協議会 9月5日、9月11日、9月25日開催

9月5日は事務局から、「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願」1件、執行部からは、「損害賠償の額を定めることについて」などの報告3件の他、議案について説明がありました。

9月11日は執行部から、「台風13号の被害とその対応状況について」報告がありました。これを受けて、議会運営委員長から一般質問を9月21日に延期する旨の報告があり、本会議で決定されました。

9月25日は事務局から、「議会議案第3号 議員の派遣について」など追加議会議案2件、執行部からは追加議案1件の説明がありました。

討論

9月25日、鈴木康子議員は、議会報告第2号のうち請願1「インボイス制度実施延期を求める意見書採択に関する請願」、議会報告第3号のうち請願2「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願」について賛成討論をしました。議案第57号「令和4年度北茨城市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定について」反対討論をしました。

意見書の提出

9月25日、今井路江議員から次の意見書が提出（賛成者 鈴木康子、蛭田千香子議員）され、本会議で可決されました。なお、意見書は関係機関に送付されました。

「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書」

一部事務組合・広域連合議会

高萩・北茨城清掃センターや工業用水道事業などの管理運営を高萩市と共同で行う「高萩・北茨城広域事務組合」議会定例会が9月28日に開催されました。

「茨城県後期高齢者医療広域連合」議会定例会が8月22日に開催されました。

【お詫びと訂正】

第112号（9月5日発行）掲載記事中に誤りがありました。お詫びして訂正します。

12ページ 第2回定例会提出議案の審議結果の件名中、議会議案第2号

誤：職員の派遣について ⇒ 正：議員の派遣について

12ページ 第2回定例会 賛否の分れた議案等の採決結果について 6番熊田栄議員

誤：空欄 ⇒ 正：欠席

議会への請願・陳情について

市政についての要望や意見があるときは、次の方法により「請願書」や「陳情書」を市議会に提出することができます。

提出された請願書（陳情書）は、常任委員会などで審査され、本会議で「採択」「不採択」などが議決（決定）されます。

なお、結論については請願者（陳情者）へ通知します。

【提出方法】

議会事務局へ直接持参してください。（郵送による陳情は、審議対象外となります。）

【作成方法等】

- 1 請願（陳情）の件名及び理由をできるだけ簡潔に記載してください。
- 2 提出年月日、請願（陳情）者の住所・氏名を署名又は記名押印してください。
法人の場合は、「所在地」、「法人の名称及び代表者名（署名又は記名押印）」
- 3 請願の場合は、紹介議員の署名又は記名押印が必要となります。無い場合は、陳情の取り扱いとなります。
- 4 道路や河川など、場所に関するものには、略図等を添付してください。
- 5 請願（陳情）は、議会事務局において随時受け付けていますが、議会日程等の都合により、定例会の開会日の8日前（休日の場合はその前の開庁日）正午までに提出したのものについては、その定例会で審査されます。

「表紙」記載例

○○○○に関する請願（陳情） （を求める）	
紹介議員	署名又は記名及び㊟ （※請願の場合のみ）

「内容」記載例

○○○○に関する請願（陳情） （を求める）	
請願趣旨 及び理由	○○○○○○○○○○○○○○○○
要望事項	○○○○○○○○○○○○○○○○ （要望事項を簡潔に明示のこと）
令和	年 月 日
請願（陳情）者（代表者）	
住 所	
氏 名	㊟
北茨城市議会議長	様

※請願趣旨及び理由と要望事項は、合わせて概ね 1,600 字以内で記載してください。

表紙の解説

10月14日（土）に関本町の大塚神社にて、五穀豊穰・子孫繁栄を祈願するため、7年振りに「ささら」と「棒術」が奉納されました。この「富士ヶ丘棒ささら」は江戸時代から伝わる郷土芸能であり、北茨城市無形文化財にも指定されています。



「天心が託した国宝の未来—新納忠之介、仏像修理への道」から

令和5年12月9日(土)～令和6年2月12日(月) 振

休館日：月曜日(1月8日[月・祝]、2月12日は開館)、12月29日(金)～1月1日(月)、1月9日(火)

にいろちゅうの すけ
新納忠之介(1869-1954)は、それまで確立した修理法がなかった仏像修理において、現状維持を基本とする新たな修理法を確立し、文化財の修理に生涯を捧げた人物です。東京美術学校(現・東京藝術大学)で彫刻を学んだ新納は明治31(1898)年、岡倉天心が創設した日本美術院に参加して、多くの仏像修理に携わり、天心の推進した文化財保護行政の一翼を担いました。また、天心没後には、日本美術院の国宝修理部門が「美術院」と改称して独立し、新納はその初代院長となり活躍しました。



新納忠之介《一字金輪坐像(模造)》
明治30(1897)年 東京国立博物館蔵
出典: ColBase(<https://colbase.nich.go.jp>)

《一字金輪坐像(模造)》は、新納の仏像復刻の記念すべき処女作です。原品は岩手県の中尊寺に伝わる平安後期の仏像です。明治30(1897)年、東京美術学校は中尊寺金色堂の修理を委嘱され、同校に助教授として在任中だった新納がその工事主任を務めました。本像はその際に、天心の指示により新納が模造したものです。造形・色彩共に正確に再現しており、天心からも一目置かれる出来栄えだったようです。

本展では、修理図面や研究ノートといった新納忠之介旧蔵資料をはじめ、レリーフ彫刻など新納が遺した希少な作品を展示します。これらの資料や作品を通して、天心の目指した仏像修理の道をひたすらに歩んだ新納の業績を紹介します。(学芸補助員 宮本 夢花)

令和5年第4回定例会日程(予定)

令和5年第4回定例会は、12月5日から12月20日までの16日間の予定です。

12月5日(火)	本会議(議案説明など)
12月11日(月)	本会議(一般質問)
12月12日(火)	本会議(一般質問)
12月13日(水)	産業建設委員会(議案審査)
12月14日(木)	文教厚生委員会(議案審査)
12月15日(金)	総務委員会(議案審査)
12月20日(水)	本会議(採決など)

●議会だより編集委員会委員●

委員長	滝 広 嗣
編集長	上神谷 英 典
副編集長	和田 喜 武
委員	鈴木 康 子
委員	鈴木 卓 實
委員	滝 文 裕
委員	沓 澤 和 彦

編集後記



9月議会開会後の8日に、台風13号による豪雨が市内を襲いました。「線状降水帯」が発生し、市内各所に被害が広がりました。亡くなられた方が1名、住宅・工場などの床上・床下浸水の被害は、700件にもなろうとしています。お悔やみ申し上げます。またお見舞いを申し上げます。

ら、国・県の予算付けが必要で
す。市行政には、被災者に寄り
添い丁寧な対応と支援を望むと
ころです。
昨今の天候異変や降雨の様子
をみると、防災対策の見直しは
必須です。そもその原因とさ
れる地球温暖化に対しての抜本
的対策も迫られています。自治
体のレベル、そして地球規模を
見据えての国政策の転換、拡充
が求められます。
議会人として、よりいっそう
議論を深め、政策提案できるよ
う尽くしていきます。
(鈴木康子 記)